

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公開番号】特開2007-122755(P2007-122755A)

【公開日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2007-35617(P2007-35617)

【国際特許分類】

**G 07 D 9/00 (2006.01)**

【F I】

G 07 D 9/00 4 5 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月19日(2007.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示入力部と、紙幣入出金部と、通帳明細票印字部とを有し、上位装置と通信回線を介して交信する自動取引装置における振込取引実行制御方法であって、

複数の取引名称キーを前記表示入力部に表示し、

前記取引名称キーで振込取引が選択されたとき、振込方法の選択を促す画面を前記表示入力部に表示し、

振込方法として現金による振込みが選択されたとき、支払請求伝票に指示され振込先を一意に識別できる第1の番号の入力を促す画面を前記表示入力部に表示し、

前記第1の番号の入力を受けると、支払請求伝票に付与され前記第1の番号と併せて請求金額を特定可能な第2の番号の入力を促す画面を前記表示入力部に表示し、

前記第1の番号と前記第2の番号とを含む照会データを、通信回線を介して前記上位装置に送信して振込先情報と支払請求金額とを受信し、

振込先情報と支払請求金額とを受信すると、受信した振込先情報と支払請求金額とを示して確認を促す画面を前記表示入力部に表示し、

表示した振込先情報と支払請求金額の確認入力を受けると、前記紙幣入出金部への現金の投入を促す画面を前記表示入力部に表示し、

現金の投入を受けると、前記紙幣入出金部で現金を計数して前記上位装置へ取引実行問い合わせを行い、

取引実行問い合わせに対する回答を受信すると、通帳明細票印字部で明細票を発行するとともに、明細票の受け取りを促す画面を前記表示入力部に表示することを特徴とする振込取引実行制御方法。

【請求項2】

表示入力部と、カード読取部と、通帳明細票印字部とを有し、上位装置と通信回線を介して交信する自動取引装置における振込取引実行制御方法であって、

複数の取引名称キーを前記表示入力部に表示し、

前記取引名称キーで振込取引が選択されたとき、振込方法の選択を促す画面を前記表示入力部に表示し、

振込方法としてカードによる支払が選択されたとき、前記カード読取部でカードを吸人してそのカードの情報を読み取り、

カードの情報を読み取ると、暗証番号の入力を促す画面を前記表示入力部に表示して暗証番号の入力を受け、

暗証番号の入力を受けると、支払請求伝票に指示され振込先を一意に識別できる第1の番号の入力を促す画面を前記表示入力部に表示し、

前記第1の番号の入力を受けると、支払請求伝票に付与され前記第1の番号と併せて請求金額を特定可能な第2の番号の入力を促す画面を前記表示入力部に表示し、

前記第1の番号と前記第2の番号とを含む照会データを、通信回線を介して前記上位装置に送信して振込先情報と支払請求金額とを受信し、

振込先情報と支払請求金額とを受信すると、受信した振込先情報と支払請求金額とを示して確認を促す画面を前記表示入力部に表示し、

表示した振込先情報と支払請求金額の確認入力を受けると前記上位装置へ取引実行問い合わせを行い、

取引実行問い合わせに対する回答を受信すると通帳明細票印字部で明細票を発行すると共に明細票の受け取りを促す画面を前記表示入力部に表示することを特徴とする振込取引実行制御方法。